

目次

【原著】

手術室における「危機的出血への対応」としての準緊急事態宣言の活用..... 145

「危機的出血への対応」は、6年前にガイドラインが発刊されて、なおその認知度は低い。緊急事態宣言に至る前に「準緊急事態」を設定し、スタッフ間の危機感共有を図った。

長島 悟郎^{1), 2), 6)} 貝塚 聖子³⁾ 朝倉 武士^{3), 4)} 松下 和彦⁵⁾ 田中 拓⁶⁾
田尻 治^{3), 7)} 馬野 由紀¹⁾

- 1) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 医療安全管理室
- 2) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 脳神経外科
- 3) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 手術部
- 4) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 消化器一般外科
- 5) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 整形外科
- 6) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 救急災害医療センター
- 7) 川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 麻酔科

【原著】

理学療法および作業療法部門で生じたインシデント事例の分析

—経験年数、内容、影響度に着目した検討—..... 152

理学療法、作業療法部門のインシデント事例71件を分析した。経験が浅いほどインシデント発生リスクが高いという先行研究を支持する結果を得た。

竹内 伸行^{1), 2)} 三澤 由子²⁾ 三浦 麻里恵²⁾

- 1) 高崎健康福祉大学 保健医療学部 理学療法学科
- 2) 本庄総合病院 リハビリテーション科

【原著】

医療技術職の熟達プロセスに関する研究

—視能訓練士を対象として—..... 160

視能訓練士において悩みを経験することと、職場環境などの相互作用で肯定的な出来事が起こり、医療技術職として成長していく熟達プロセスが存在する可能性が示唆された。

原 涼子¹⁾ 堀口 康太²⁾ 安藤 智子²⁾

- 1) 国際医療福祉大学 保健医療学部 視機能療法学科
- 2) 筑波大学大学院 人間総合科学研究科

【報告】

がん化学療法に伴う転倒・転落のリスク因子の検討 172

がん化学療法施行患者における転倒・転落のリスクについて検討したところ、ステロイドの併用に伴いリスクが高まる時期があることが明らかとなった。

田頭 尚士¹⁾ 松久 哲章²⁾ 宮内 一恵³⁾ 鵜池 敏令¹⁾

角 英¹⁾

1) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 薬剤科

2) 独立行政法人国立病院機構山口宇部医療センター 薬剤科

3) 独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 看護部

【特集】 KAIZEN と TQM —日本の経験 179

KAIZEN と TQM —日本の経験 180

伊澤 敏

佐久総合病院

TQM への道：麻生 飯塚病院の取り組み 184

安藤 廣美

株式会社 麻生 飯塚病院

日本の産業界における改善活動と NDP から始まった医療界の改善活動 189

井上 則雄

株式会社竹中工務店 大阪本店 本店長席 企画グループ

六日市病院における改善活動 195

重富 雄哉

加川 玲子

谷浦 博之

社会医療法人石州会 六日市病院

【学術集会・研究会案内】

第 10 回 医療の質・安全学会 学術集会 200

「医療安全全国フォーラム 2015」開催のご案内 201

【資料】

医療事故情報収集等事業 第 40 回報告書

医療事故情報収集等事業について 204

～第 40 回報告書の内容を中心に～

公益財団法人日本医療機能評価機構

一般社団法人 医療の質・安全学会	定款	237
一般社団法人 医療の質・安全学会	入会のご案内	243
「医療の質・安全学会誌」	投稿規程	246
「医療の質・安全学会誌」	執筆要項	250
「医療の質・安全学会誌」	定期購読のご案内	255
編集後記		257

